

# 東南アジア学会第 99 回研究大会プログラム

日時：2018 年 5 月 26 日（土）・27 日（日）

会場：北九州市立大学 北方キャンパス

（〒802-8577 福岡県北九州市小倉南区北方 4-2-1）

交通アクセス：<http://www.kitakyu-u.ac.jp/access/kitagata.html>

- ・ JR 小倉駅より北九州モノレールで「競馬場前（北九州市立大学前）」駅下車  
徒歩約 3 分
- ・ 北九州空港から大学前まで高速バスで約 35 分
- ・ 「九州自動車道・中谷三萩野（高速）経由砂津行き」乗車、「競馬場前（北九州市立大学前）」下車

## 1 日目 5 月 26 日（土）

12:00 受付開始 [本館 2 階]

13:00 **開会の辞** [本館 2 階 C202 教室] 大会準備委員長：田村慶子（北九州市立大学）

**自由研究発表**（報告 20 分，質疑応答 10 分） [本館 2 階 C202 教室]

**第 1 セッション** 座長：蓮田隆志（立命館アジア太平洋大学）

13:05 19 世紀英領ビルマにおけるバプテスト・カレン知識人たちの「忠誠」の表明とその政治的意図

藤村 瞳（上智大学大学院／日本学術振興会特別研究員）

13:35 山茶と冷戦

— 東南アジア大陸部山地の人口変動をめぐって

片岡 樹（京都大学）

14:05 南北分断期のベトナムにおける「伝統医学」と科学への信頼

小田なら（京都大学特任研究員）

14:35 休憩

## 第2セッション 座長：吉田 信（福岡女子大学）

- 14:50 コタ・ムンクアンの主は何者か？  
－「仏教国」タイと「イスラーム国家」マレーシアの歴史認識の差、あるいは、  
村落伝承情報の可能性とその限界  
黒田景子（鹿児島大学）
- 15:20 インドネシア・ムスリムの見た第一次世界大戦後の世界  
－国際秩序再編の中のイスラーム  
小林寧子（南山大学）

16:00 **会員総会** [本館2階 C202 教室]

- 17:10 **東南アジア史学会賞受賞記念講演** [本館2階 C202 教室]（各45分）  
長田紀之（日本貿易振興機構アジア経済研究所）  
鈴木佑記（国士館大学）

18:45 懇親会場へ移動

19:00～20:30 **懇親会** [大学生協食堂]  
会費：一般会員4000円、学生会員3000円

## 2日目 5月27日（日）

8:30 受付開始 [本館2階]

### パネル1 東南アジア大陸部の被戦争社会と地域住民の生存戦略

[本館2階 C202 教室]

9:15～12:00

司会：大野美紀子（京都大学）

9:15 **趣旨説明**

瀬戸裕之（新潟国際情報大学）

9:25 **第1報告** ラオス中部地域にみる被戦争社会の変容と地域住民の生存戦略  
－戦争期の強制移住と生活再建を中心に

瀬戸裕之（新潟国際情報大学）

9:50 **第2報告** 総力戦期におけるベトナム北部地域住民の生存戦略

ー女性たちの経験と語りから

岩井美佐紀（神田外語大学）

10:15 第3報告 ポル・ポト時代後における女性たちの生計戦略

ーカンボジア・シェムリアップ州を事例として

佐藤奈穂（金城学院大学）

10:40 第4報告 低強度紛争と東北タイ辺境開発史への背理/合理を生きる

農民らの50年

倉島孝行（京都大学特任研究員）

11:05 討 論

加藤 剛（東洋大学客員研究員）

11:15~12:00 総合討論

## パネル2 東南アジアとアフリカの移行期正義とその後

ー和解と社会統合をめぐる比較検討ー

[本館2階C203教室]

9:15~12:00 (第1部)

9:15 趣旨説明 東南アジアとアフリカの移行期正義とその後

小林 知（京都大学）

9:30 第1報告 紛争と和解の語られ方

ー東ティモール受容真実和解委員会(CAVR)最終報告書『Chega!』を読む

福武慎太郎（上智大学）

10:00 第2報告 和解の軌跡

ー東ティモール・ディリにおける暴力と信仰

上田 達（摂南大学）

10:30 第3報告 誰がネーションを代表するのか

ー現代東ティモールにおける国家構築の政治化

井上浩子（大東文化大学）

11:00 第4報告 カンボジアにおける移行期正義の二重構造がもたらした問題

小林 知（京都大学）

11:30 第5報告 南アフリカの移行期正義における意図せざる結果

阿部利洋（大谷大学）

12:00~13:15 昼食休憩

13:15~15:00 (第2部)

13:15 ディスカッション① 東南アジア研究・政治学の視点から

中西嘉宏 (京都大学)

13:35 ディスカッション② アフリカ研究・文化人類学の視点から

松田素二 (京都大学)

13:55~15:00 総合討論

### パネル3 性的マイノリティから見る東南アジアの国家と市民社会

[本館2階C202教室]

13:15~16:00

13:15 趣旨説明

伊賀 司 (京都大学連携講師)

13:25 第1報告 東南アジアにおける性的マイノリティ映像の新潮流

坂川直也 (京都大学共同研究員)

13:50 第2報告 「不自由な」自由?—シンガポールの性的マイノリティ

田村慶子 (北九州市立大学)

14:15 第3報告 公共圏へ飛び出すことの光と影—フィリピンの性的マイノリティ

日下 渉 (名古屋大学)

14:40 第4報告 インドネシア—キリスト教地域における性的マイノリティ

北村由美 (京都大学)

15:05 コメント

速水洋子 (京都大学)

15:30~16:00 総合討論

16:00 閉会の辞 [本館2階C202教室]

東南アジア学会 会長：飯島明子